

三菱マテリアル株式会社
2023年3月期決算補足説明資料

2023年5月12日

1.	エグゼクティブサマリ	P.3
2.	損益推移の状況（四半期）	P.4
3.	前年実績対比	P.5
4.	前回予想対比	P.8
5.	貸借対照表	P.9
6.	24年3月期通期業績予想	P.10
7.	セグメント概況	P.14
8.	UBE三菱セメント(株)概況	P.18
9.	減価償却費・設備投資額	P.19
10.	キャッシュフロー	P.20
11.	ネットDEレシオ	P.21
12.	ご参考情報	P.22

エグゼクティブサマリ

2023年3月期 4Qの景況感

- 自動車市場は、北米市場は好調、中国市場はコロナ禍からの回復の遅れがあった上期から急回復したが、日本市場はxEV関連を含め調整局面となり、回復のペースは全体では緩やかとなった。
- 半導体市場は、下期以降の最終製品需要の低下により低迷した。少なくとも2023年度上期までは同様の状況が続くとみられる。
- 原材料高・エネルギーコスト高の影響が引き続きあり、一部は価格転嫁できたが、減益要因となった。

2023年3月期 実績 (対前年同期比)

- 営業利益は、金属事業での為替影響による増益効果があったものの、原材料高・エネルギーコスト高の影響、および銅加工事業・電子材料事業における半導体市場・自動車市場低迷の影響を受け、全体で減益（527億円→500億円）。
- 経常利益は、ロス・ペランブレス鉱山からの受取配当金の減少、UBE三菱セメント社（MUCC）での石炭価格高騰等による大幅な損失計上に伴う持分法投資損失により減益（760億円→253億円）。
- 純利益は、経常減益に加え事業再編損失の計上、投資有価証券売却等による特別利益の計上、グループ通算制度への一部移行影響による税金費用減少があり減益（450億円→203億円）。

2024年3月期 通期業績予想

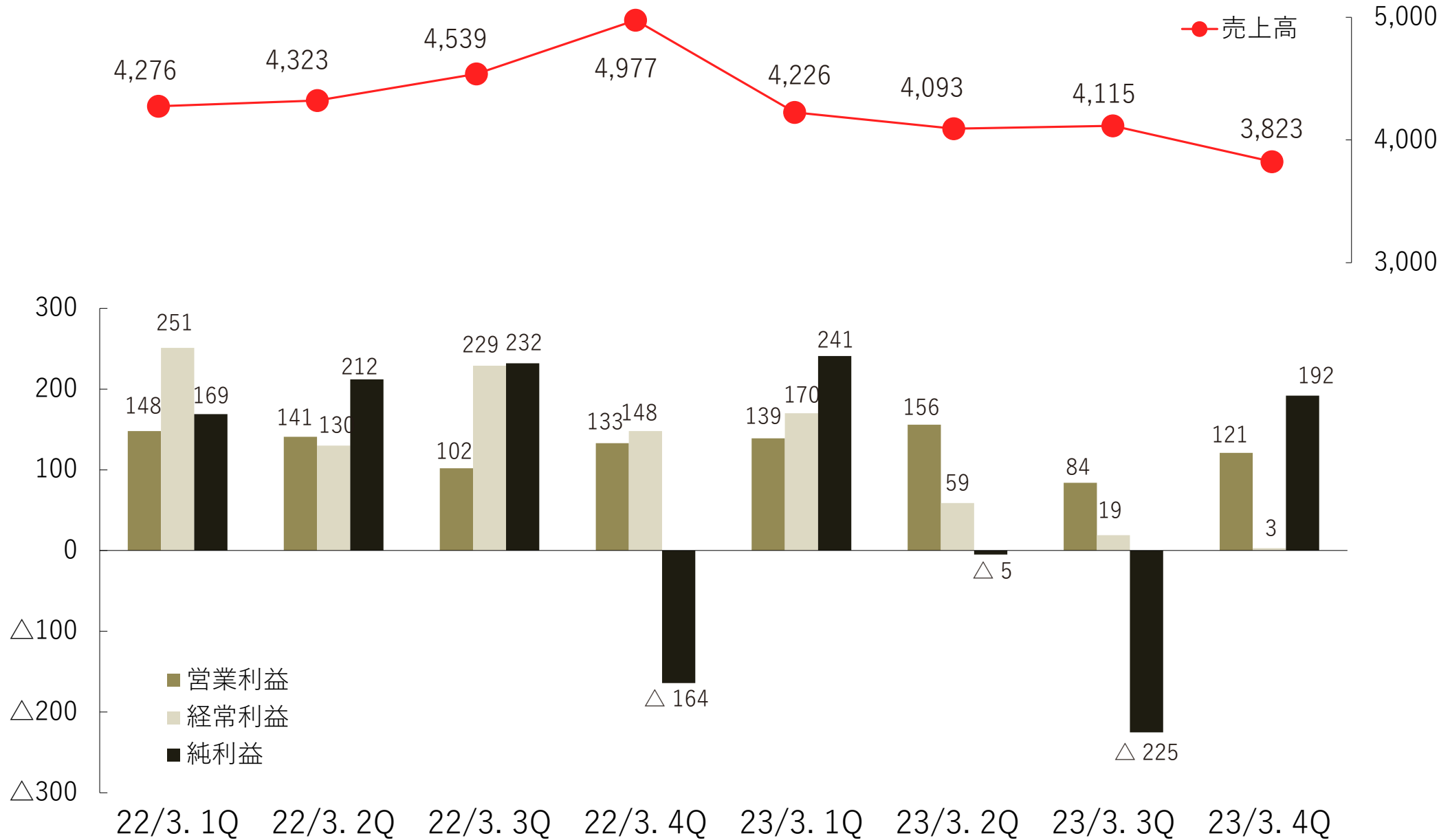
- 営業利益は、銅加工事業での収益改善による増益があるものの、電子材料事業での数量減による減益などにより、2022年度並み（500億円）。
- 経常利益は、ロス・ペランブレス鉱山からの受取配当金の増加、MUCCの収益改善による持分法投資損益の改善により2022年度に対し、大幅な増益（580億円）。
- 純利益は、経常利益増による影響で、2022年度に対し、倍増（410億円）。
- これにより、配当額は2022年度の50円/株に対して、94円/株（+44円）となる見込み。

今後の展望

- 中期経営戦略2030(2/10公表)における、競争力強化を図るPhase1の初年度として、銅加工事業の歩留まり改善、電子材料事業の変動費削減による収益改善に注力するとともに、高機能素材・製品供給への投資、タングステン事業の拡大等を進める。
- 2023年度の全社ROICは4.1%、ROEは6.8%を見込む。

損益推移の状況（四半期）

(単位：億円)



前年実績対比（損益計算書、為替、銅価格）

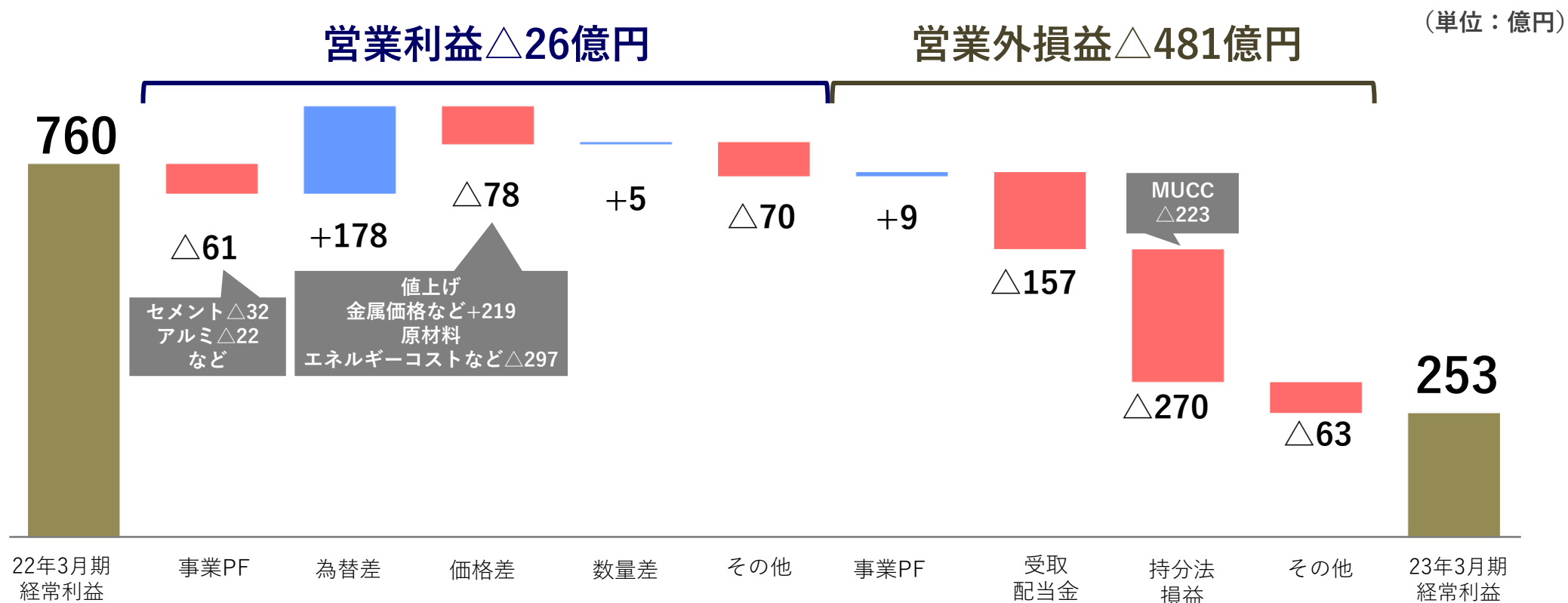
（単位：億円）

項目	22年3月期実績(a)	23年3月期実績(b)	増減(b-a)
売上高	18,117	16,259	△1,858
営業利益	527	500	△26
受取配当金	253	92	△160
その他金融収支	△49	△43	+5
持分法損益	50	△219	△270
その他営業外損益	△20	△77	△56
経常利益	760	253	△507
特別損益	5	△105	△110
法人税等	△240	108	+348
非支配株主に帰属する当期純利益	△75	△52	+23
親会社株主に帰属する当期純利益	450	203	△246
ドル為替（円/\$）	112	135	+23
ユーロ為替（円/€）	131	141	+10
銅価格(LME)（¢/lb）	440	388	△52

前年実績対比（経常利益要因内訳）

営業利益、経常利益共に減益

- 営業利益は、為替影響による増益効果があったものの、セメント事業、アルミ事業の連結除外影響やエネルギーコスト、ヘッジコストの負担の増加などにより500億円（前年度実績△26億円の減益）となった。
- 経常利益は、ロス・ペランブレス鉱山からの受取配当金が減少したことに加え、UBE三菱セメント社の持分法投資損失の計上などにより253億円（前年度実績△507億円の減益）となった。



前年実績対比（セグメント別内訳）

（単位：億円）

項目	22年3月期実績(a)			23年3月期実績(b)			増減(b-a)		
	売上高	営業利益	経常利益	売上高	営業利益	経常利益	売上高	営業利益	経常利益
高機能製品 *1	4,859	147	169	5,263	81	71	+404	△65	△97
銅加工	3,666	46	53	4,021	26	△0	+355	△19	△53
電子材料	1,207	100	116	1,246	59	77	+39	△40	△38
加工	1,326	141	145	1,416	141	145	+90	△0	△0
金属	9,971	252	502	10,857	275	280	+885	+22	△222
環境・エネルギー	178	22	38	173	26	45	△5	+3	+7
その他 *2	4,595	105	66	1,642	73	△176	△2,953	△32	△243
調整額	△2,813	△142	△161	△3,093	△96	△113	△279	+45	+47
合計	18,117	527	760	16,259	500	253	△1,858	△26	△507

*1:高機能製品合計額には、高機能製品共通として銅加工事業、電子材料事業間取引などを含めて記載しております。

*2:2022年4月1日に実施したセメント事業の統合に伴い、セメント関連は「その他」に含めて記載しております。

前回23年2月10日予想対比

(単位：億円)

項目	23年3月期 前回予想 2/10公表(a)	23年3月期 実績(b)	増減(b-a)
売上高	16,800	16,259	△540
営業利益	430	500	+70
経常利益	150	253	+103
親会社株主に帰属する当期純利益	60	203	+143
ドル為替 (円/\$)	135	135	—
ユーロ為替 (円/€)	140	141	+1
銅価格(LME) (¢/lb)	385	388	+3
一株配当 (円)	50	50	—

貸借対照表

(単位：億円)

項目	22年3月末 (a)	23年3月末 (b)	増減 (b - a)
現金・預金	1,592	1,421	△170
受取手形・売掛金	2,498	1,884	△613
棚卸資産	4,545	3,776	△769
その他	3,752	4,077	+324
流動資産 計	12,389	11,160	△1,228
有形・無形固定資産	6,777	4,549	△2,227
投資その他資産	2,083	3,207	+1,124
固定資産 計	8,860	7,757	△1,103
資産 計	21,250	18,917	△2,332

項目	22年3月末 (a)	23年3月末 (b)	増減 (b - a)
支払手形・買掛金	1,585	852	△733
借入金・社債・CP	6,087	5,335	△751
その他負債	7,020	6,441	△578
負債 計	14,692	12,629	△2,063
資本金	1,194	1,194	-
資本剰余金 自己株式	765	790	+25
利益剰余金	3,288	3,388	+100
その他の包括 利益累計額	599	559	△40
非支配株主持分	709	355	△353
純資産 計	6,557	6,288	△268
負債純資産 計	21,250	18,917	△2,332

自己資本比率	28 %	31 %
ネットDEレシオ	0.8 倍	0.7 倍

24年3月期 通期業績予想（損益計算書、一株配当）

（単位：億円）

項目		23年3月期実績(a)	24年3月期予想(b)	増減(b-a)
売上高		16,259	16,700	+ 441
営業利益		500	500	△0
受取配当金		92	178	+ 86
その他金融収支		△43	△47	△4
持分法損益		△219	66	+ 285
その他営業外損益		△77	△117	△40
経常利益		253	580	+ 327
特別損益		△105	△20	+ 85
法人税等		108	△101	△209
非支配株主に帰属する当期純利益		△52	△49	+ 3
親会社株主に帰属する当期純利益		203	410	+ 207
一株配当（円）	中間配当	25	47	+ 22
	期末配当	25	47	+ 22

24年3月期 通期業績予想(為替、銅価格、感応度、経営指標)

為替、銅価格			通期
ドル為替	円/\$		135
ユーロ為替	円/€		145
銅価格 (LME)	¢ /lb		390

感応度				通期
ドル為替	1円/\$円安	億円	営業利益	8.0
ユーロ為替	1円/€円安	億円	営業利益	1.7
銅価格 (LME) +10 ¢ /lb		億円	(a)営業利益	5.9
			(b)営業外損益	18.4
			(a+b)経常利益	24.3

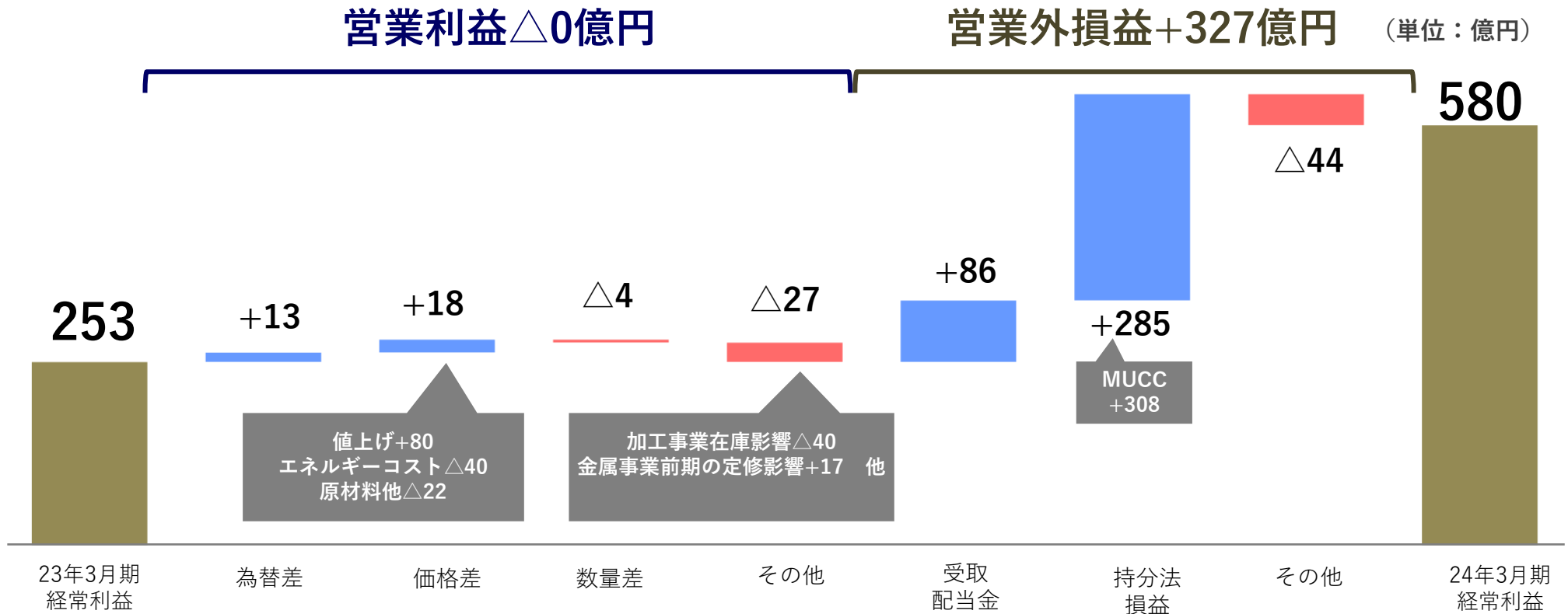
経営指標		23年3月期 実績	24年3月期 予想	2025年度 計画	2030年度 目標
ROIC (無リスク棚卸資産控除前)	%	*1 1.4	4.1	5.5	9.0
ROE	%	3.5	6.8	10.0	13.6

*1:23年3月期実績の無リスク棚卸資産控除後のROIC (22中経での算出方式のROIC) は2.6%となります。

24年3月期 通期業績予想（経常利益要因内訳）

受取配当金の増加、持分法投資損益の改善などから増益を見込む

- 営業利益は、銅加工事業や加工事業での販売価格の値上げ効果を見込むが、各事業でのエネルギーコストの更なる増加、加工事業での在庫積み増しからの反動などにより、23年3月期と同水準を見込む。
- 経常利益は、ロス・ペランブレス鉱山からの受取配当金の増加、UBE三菱セメント社の持分法投資損益の改善により、580億円（23年3月期実績+327億円）を見込む。



24年3月期 通期業績予想（セグメント別内訳）

（単位：億円）

項目	23年3月期実績(a) * 1			24年3月期予想(b)			増減(b-a)		
	売上高	営業利益	経常利益	売上高	営業利益	経常利益	売上高	営業利益	経常利益
金属	10,893	282	299	10,717	219	345	△176	△63	+46
高機能製品 * 2	5,263	81	71	5,474	155	126	+211	+74	+55
銅加工	4,021	26	△0	4,640	97	67	+619	+71	+67
電子材料	1,246	59	77	849	61	63	△397	+2	△14
加工	1,416	141	145	1,539	143	152	+123	+2	+7
再生可能エネルギー	34	2	9	45	5	4	+11	+3	△5
その他	1,706	90	△159	1,608	59	87	△98	△31	+246
調整額	△3,054	△96	△113	△2,683	△81	△134	+371	+15	△21
合計	16,259	500	253	16,700	500	580	+441	△0	+327

* 1:2023年4月1日に実施した組織再編に伴い、報告セグメントを変更しております。これに伴い、23年3月期実績については、変更後の区分にあわせて組み替えております。

* 2:高機能製品合計額には、高機能製品共通として銅加工事業、電子材料事業間取引などを含めて記載しております。

セグメント概況 金属事業

- 23年3月期実績は、為替水準が円安に推移したが、エネルギーコストの増加、鉱山配当や持分法損益の減少などにより経常利益は280億円（前年度実績△222億円の減益）。
- 24年3月期予想は、エネルギーコスト増となったが、受取配当金の増加などにより経常利益は345億円（前年度実績+46億円の増益）。
- ROICは、経常利益が増益となるが、投下資本の増加により6.2%（前年度実績△0.8%）となる見込み。

（組替前）

（組替後）

（単位：億円、千t）

項目	22年3月期 実績(a)	23年3月期 実績(b)	増減 (b-a)	23年3月期 実績(c)	24年3月期 予想(d)	増減 (d-c)
売上高	9,971	10,857	+885	10,893	10,717	△176
営業利益	252	275	+22	282	219	△63
経常利益	502	280	△222	299	345	+46
電気銅販売量 (単体自社品)	316	318	+2	318	399	+81
電気銅販売量 (PTS) *1	271	240	△31	240	-	△240
鉱山配当	235	72	△163	72	158	+86
ROIC (%) (無リスク棚卸資産控除前)		6.8		7.0	6.2	△0.8

無リスク棚卸資産控除後のROIC *2 13.5%

経常利益増減内訳 (億円)

22年3月期実績	502
為替差	+95
価格差	△41
数量差	△2
受取配当金	△163
持分法損益	△59
その他	△52
23年3月期実績	280

経常利益増減内訳 (億円)

23年3月期実績	299
価格差	△11
数量差	+4
受取配当金	+86
持分法損益	△1
その他	△32
24年3月期予想	345

*1 電気銅販売量は買鉱製錬による電気銅販売量となります。

*2 22中経での算出方式のROIC

セグメント概況 高機能製品（銅加工）

- 23年3月期実績は、販売価格の上昇や欧米地域の販売増加による増益効果があったが、エネルギーコストやヘッジコスト、営業外費用の増加のほか事業ポートフォリオ再編影響などにより経常利益はゼロ（前年度実績△53億円の減益）。
- 24年3月期予想は、伸銅品販売量の増加に加え、販売価格の値上げ効果などを織込み、経常利益は67億円（前年度実績+67億円の増益）。
- ROICは、経常利益の回復により2.8%（前年度実績+2.2%）を見込む。

（単位：億円、千t）

項目	22年3月期 実績(a)	23年3月期 実績(b)	増減 (b-a)	24年3月期 予想(c)	増減 (c-b)
売上高	3,666	4,021	+355	4,640	+619
営業利益	46	26	△19	97	+71
経常利益	53	△0	△53	67	+67
伸銅品販売量	138	134	△4	148	+14
ROIC（%） （無リスク棚卸資産控除前）		0.6		2.8	+2.2

無リスク棚卸資産控除後のROIC 0.8%

経常利益増減内訳（億円）

22年3月期実績	53
事業PF影響	△12
為替差	+5
価格差	+5
数量差	+9
持分法損益	+3
その他	△63
23年3月期実績	△0

経常利益増減内訳（億円）

23年3月期実績	△0
為替差	+2
価格差	+30
数量差	+35
持分法損益	△4
その他	+4
24年3月期予想	67

セグメント概況 高機能製品（電子材料）

- 23年3月期実績は、為替水準が円安に推移したが、エネルギーコストの増加、半導体関連製品の販売減少などにより経常利益は77億円（前年度実績△38億円の減益）。
- 24年3月期予想は、半導体市況の悪化による販売の減少などにより経常利益は63億円（前年度実績△14億円の減益）。
- ROICは、経常利益減益予想により6.5%（前年度実績△2.2%）を見込む。

（単位：億円）

項目	22年3月期 実績(a)	23年3月期 実績(b)	増減 (b-a)	24年3月期 予想(c)	増減 (c-b)
売上高	1,207	1,246	+39	849	△397
営業利益	100	59	△40	61	+2
経常利益	116	77	△38	63	△14
ROIC (%)		8.7		6.5	△2.2

経常利益増減内訳(億円)

22年3月期実績	116
事業PF影響	△3
為替差	+28
価格差	△25
数量差	△10
受取配当金	△3
その他	△25
23年3月期実績	77

経常利益増減内訳(億円)

23年3月期実績	77
価格差	△12
数量差	△31
受取配当金	△3
持分法損益	△5
その他	+37
24年3月期予想	63

セグメント概況 加工事業

- 23年3月期実績は、為替水準が円安に推移したが、エネルギーコストや原材料コストの増加、中国地域の販売減少などにより経常利益は145億円（前年度並み）。
- 24年3月期予想は、販売価格の値上げ効果織り込みや販売環境の緩やかな成長が見込まれることなどにより経常利益は152億円（前年度実績+7億円の増益）。
- ROICは、経常利益が増益となるが投下資本の増加により6.5%（前年度実績△0.4%）となる見込み。

(単位：億円)

項目	22年3月期 実績(a)	23年3月期 実績(b)	増減 (b-a)	24年3月期 予想(c)	増減 (c-b)
売上高	1,326	1,416	+90	1,539	+123
営業利益	141	141	△0	143	+2
経常利益	145	145	△0	152	+7
ROIC (%)		6.9		6.5	△0.4

経常利益増減内訳(億円)

22年3月期実績	145
為替差	+47
価格差	△11
数量差	△28
その他	△8
23年3月期実績	145

経常利益増減内訳(億円)

23年3月期実績	145
為替差	+10
価格差	+10
数量差	+16
受取配当金	+9
その他	△38
24年3月期予想	152

UBE三菱セメント(株)概況

■UBE三菱セメント(株)連結損益計算書

(単位：億円)

項目	23年3月期 実績	24年3月期 予想
売上高	5,763	6,700
営業利益	△284	250
経常利益	△258	255
親会社株主に帰属する 当期純利益	△473	145

■当社持分法投資損益

持分法による投資損益*	△249	59
-------------	------	----

* 24年3月期予想の持分法による投資損益は当社業績予想におけるドル為替レート135円/\$にて計算しております。

- 2022年4月よりUBE三菱セメント株式会社として営業を開始。
- 国内事業は、熱エネルギー価格高騰による厳しい事業環境の中、二段階にわたるセメント値上げ、構造改善（青森工場、伊佐1号キルン停止）および安価熱エネルギーの使用拡大等の損益改善対策を実施。
- 米国事業は、セメント・生コン供給体制整備に加え、値上げを実施。
- 23年3月期は、事業環境の悪化および構造改善費用の計上により赤字となったが、23年3月期に打ち出した損益改善対策を推進し、24年3月期は黒字化を見込む。

■UBE三菱セメント(株)諸元

項目	23年3月期 実績	24年3月期 予想
セメント(国内総需要) 万t	3,724	3,800
セメント(国内)販売数量 万t	909	928
セメント(米国)販売数量 万st	163	169
生コン(米国)販売数量 万cy	674	748
石炭価格 \$/t	356	370
ドル為替レート 円/\$	135	130

(参考) 23年3月末 連結貸借対照表

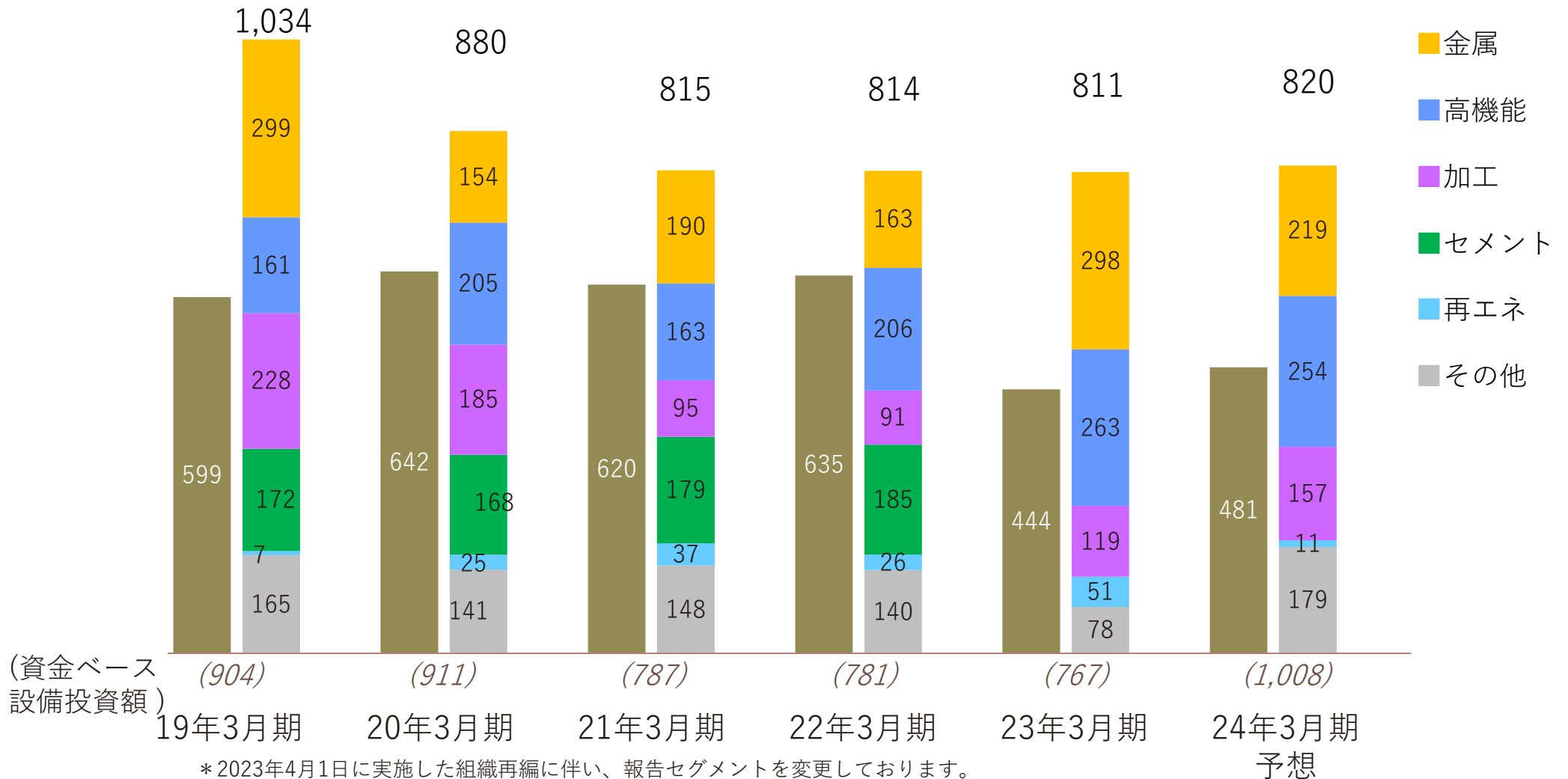
(単位：億円)

総資産	7,727	有利子負債	2,175	自己資本	3,198
自己資本比率	41.4%	ネットD/Eレシオ	0.48倍		

減価償却費・設備投資額

(単位：億円)

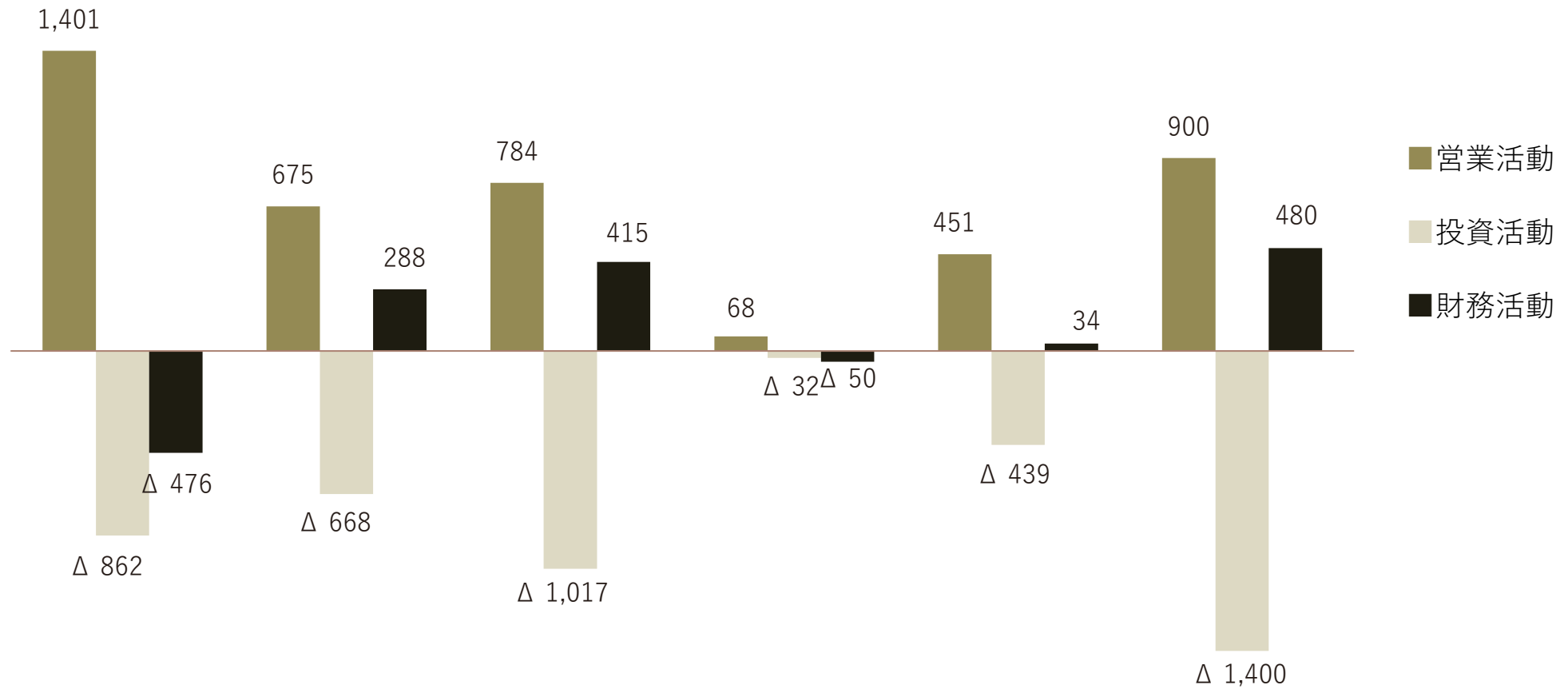
左：減価償却費 右：(工事ベース) 設備投資額



* 2023年4月1日に実施した組織再編に伴い、報告セグメントを変更しております。
これに伴い、上記のセグメント別の設備投資額は、組替後の数値を記載しております。

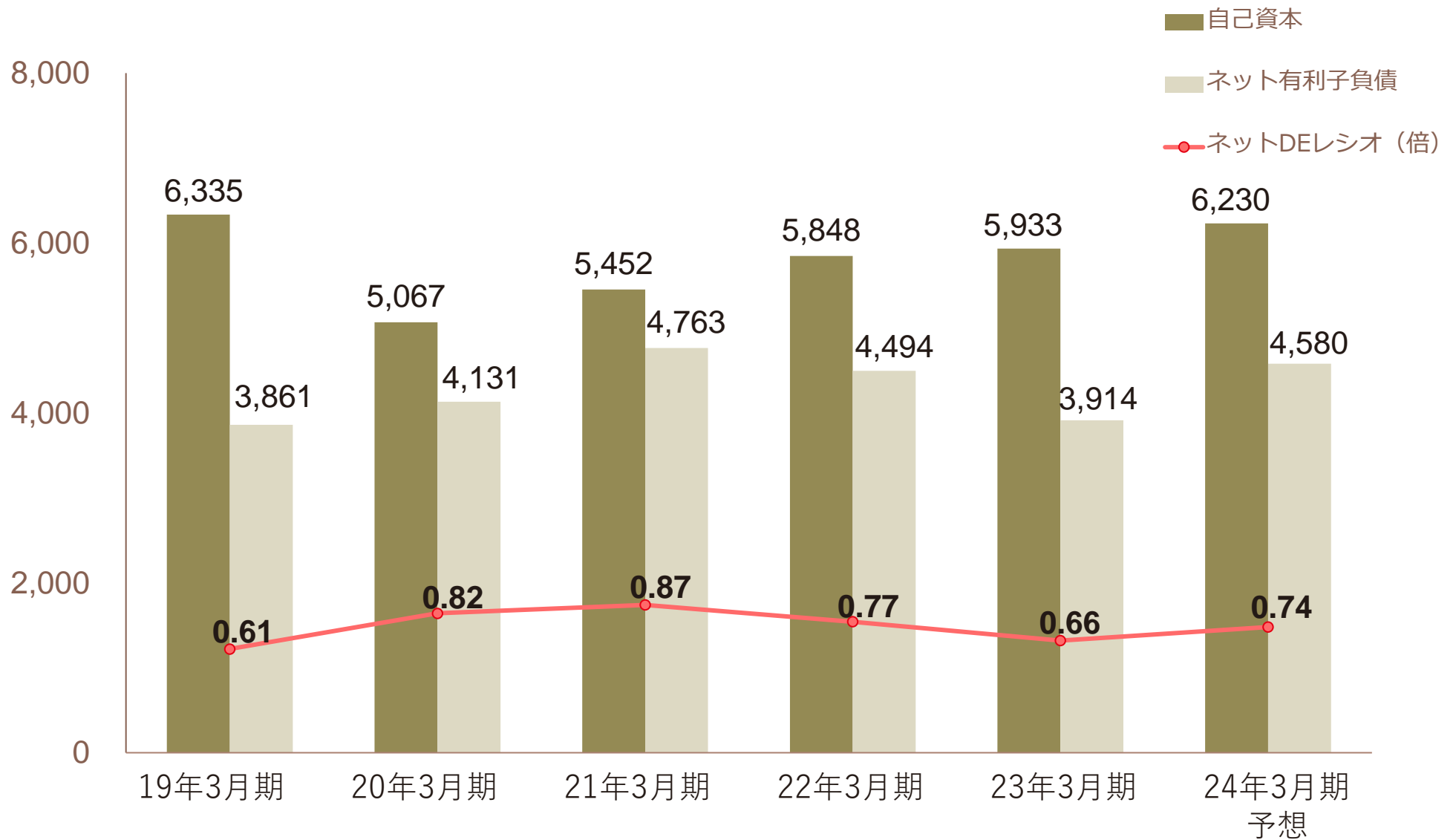
キャッシュフロー

(単位：億円)



ネットDEレシオ

(単位：億円)



【ご参考】前年実績対比（セグメント別 要因内訳）

（単位：億円）

項目		22年3月期 実績(a)	23年3月期 実績(b)	増減 (b - a)	事業PF 影響	為替差	価格差	数量差	受取 配当金	持分法 損益	その他
高機能製品 *1	売上高	4,859	5,263	404	△96	397	190	△87	-	-	-
	営業利益	147	81	△65	△5	34	△20	△7	-	-	△67
	経常利益	169	71	△97	△15	34	△20	△7	△2	3	△90
銅加工	売上高	3,666	4,021	355	△51	316	111	△21	-	-	-
	営業利益	46	26	△19	△1	5	5	9	-	-	△37
	経常利益	53	△0	△53	△12	5	5	9	0	3	△63
電子材料	売上高	1,207	1,246	39	△44	80	79	△76	-	-	-
	営業利益	100	59	△40	△3	28	△25	△10	-	-	△30
	経常利益	116	77	△38	△3	28	△25	△10	△3	0	△25
加工	売上高	1,326	1,416	90	-	119	33	△62	-	-	-
	営業利益	141	141	△0	-	47	△11	△28	-	-	△8
	経常利益	145	145	△0	-	47	△11	△28	0	0	△8
金属	売上高	9,971	10,857	885	-	2,008	△886	△237	-	-	-
	営業利益	252	275	22	-	95	△41	△2	-	-	△30
	経常利益	502	280	△222	-	95	△41	△2	△163	△59	△52
環境・エネルギー	売上高	178	173	△5	△27	0	1	21	-	-	-
	営業利益	22	26	3	0	0	1	9	-	-	△7
	経常利益	38	45	7	0	0	1	9	0	1	△4
その他 *2	売上高	4,595	1,642	△2,953	△3,258	24	0	281	-	-	-
	営業利益	105	73	△32	△55	1	△7	33	-	-	△4
	経常利益	66	△176	△243	△36	1	△7	33	9	△221	△22
調整額	売上高	△2,813	△3,093	△279	-	0	232	△511	-	-	-
	営業利益	△142	△96	45	-	0	0	1	-	-	44
	経常利益	△161	△113	47	-	0	0	1	0	7	40
合計	売上高	18,117	16,259	△1,858	△3,381	2,550	△429	△598	-	-	-
	営業利益	527	500	△26	△61	178	△78	5	-	-	△70
	経常利益	760	253	△507	△52	178	△78	5	△157	△270	△133

*1:高機能製品合計額には、高機能製品共通として銅加工事業、電子材料事業間取引などを含めて記載しております。

*2:2022年4月1日に実施したセメント事業の統合に伴い、セメント関連は「その他」に含めて記載しております。

【ご参考】 22年3月期実績四半期別推移

(単位：億円)

項目	22年3月期実績							
	1Q	2Q	上期	3Q	4Q	下期	通期	
高機能製品 *1	売上高	1,157	1,148	2,305	1,262	1,291	2,553	4,859
	営業利益	32	26	58	39	48	88	147
	経常利益	42	30	72	44	52	96	169
銅加工	売上高	865	864	1,729	946	990	1,936	3,666
	営業利益	9	4	14	16	15	32	46
	経常利益	17	2	19	18	15	33	53
電子材料	売上高	295	287	583	319	304	623	1,207
	営業利益	22	21	43	23	33	56	100
	経常利益	25	27	53	25	37	63	116
加工	売上高	334	320	654	334	336	671	1,326
	営業利益	21	37	58	42	39	82	141
	経常利益	21	36	57	42	45	87	145
金属	売上高	2,371	2,323	4,694	2,425	2,852	5,277	9,971
	営業利益	71	77	148	21	83	104	252
	経常利益	166	82	249	149	103	252	502
環境・エネルギー	売上高	55	36	91	40	46	86	178
	営業利益	2	4	7	2	12	15	22
	経常利益	5	8	14	7	16	24	38
その他 *2	売上高	1,088	1,098	2,186	1,168	1,239	2,408	4,595
	営業利益	37	24	61	23	19	43	105
	経常利益	34	14	49	14	3	17	66
調整額	売上高	△730	△603	△1,333	△691	△789	△1,480	△2,813
	営業利益	△15	△27	△43	△27	△70	△98	△142
	経常利益	△19	△41	△61	△27	△71	△99	△161
合計	売上高	4,276	4,323	8,600	4,539	4,977	9,517	18,117
	営業利益	148	141	290	102	133	236	527
	経常利益	251	130	382	229	148	378	760

*1:高機能製品合計額には、高機能製品共通として銅加工事業、電子材料事業間取引などを含めて記載しております。

*2:2022年4月1日に実施したセメント事業の統合に伴い、セメント関連は「その他」に含めて記載しております。

【ご参考】23年3月期実績四半期別推移

(単位：億円)

項目	23年3月期実績							
	1Q	2Q	上期	3Q	4Q	下期	通期	
高機能製品 *1	売上高	1,332	1,270	2,603	1,368	1,292	2,660	5,263
	営業利益	37	24	61	13	6	20	81
	経常利益	38	23	61	13	△2	10	71
銅加工	売上高	1,037	963	2,001	1,040	980	2,020	4,021
	営業利益	10	14	24	0	2	2	26
	経常利益	7	5	12	△3	△9	△13	△0
電子材料	売上高	299	304	604	329	312	642	1,246
	営業利益	25	12	38	16	4	21	59
	経常利益	30	20	50	18	7	26	77
加工	売上高	362	355	718	353	343	697	1,416
	営業利益	43	35	78	34	27	62	141
	経常利益	50	37	88	29	27	57	145
金属	売上高	2,888	2,766	5,655	2,710	2,491	5,202	10,857
	営業利益	58	100	159	25	90	115	275
	経常利益	114	86	201	0	78	78	280
環境・エネルギー	売上高	50	51	102	28	42	71	173
	営業利益	10	5	15	0	10	10	26
	経常利益	14	10	25	5	14	20	45
その他 *2	売上高	351	378	729	430	481	912	1,642
	営業利益	7	17	24	19	29	48	73
	経常利益	△38	△69	△108	△13	△54	△68	△176
調整額	売上高	△759	△729	△1,488	△775	△828	△1,604	△3,093
	営業利益	△17	△27	△44	△9	△42	△52	△96
	経常利益	△7	△29	△37	△15	△60	△75	△113
合計	売上高	4,226	4,093	8,319	4,115	3,823	7,939	16,259
	営業利益	139	156	295	84	121	205	500
	経常利益	170	59	230	19	3	22	253

*1:高機能製品合計額には、高機能製品共通として銅加工事業、電子材料事業間取引などを含めて記載しております。

*2:2022年4月1日に実施したセメント事業の統合に伴い、セメント関連は「その他」に含めて記載しております。

【ご参考】 諸元・前提条件四半期別推移

項目		22年3月期実績						
		1Q	2Q	上期	3Q	4Q	下期	通期
伸銅品販売量	千 t	34	34	68	35	35	70	138
電気銅販売量(単体自社品)	千 t	72	74	146	79	92	170	316
電気銅販売量(PTS)	千 t	66	65	131	72	68	140	271
鉱山配当	億円	94	0	94	135	5	140	235
ドル為替レート	円/\$	109	110	110	114	116	115	112
ユーロ為替レート	円/€	132	130	131	130	130	130	131
銅価格(LME)	¢/lb	440	425	433	440	453	446	440

項目		23年3月期実績						
		1Q	2Q	上期	3Q	4Q	下期	通期
伸銅品販売量	千 t	34	33	66	35	33	68	134
電気銅販売量(単体自社品)	千 t	79	83	162	83	73	156	318
電気銅販売量(PTS) *	千 t	68	70	138	63	39	102	240
鉱山配当	億円	51	5	57	13	1	14	72
ドル為替レート	円/\$	130	138	134	142	132	137	135
ユーロ為替レート	円/€	138	139	139	144	142	143	141
銅価格(LME)	¢/lb	432	351	392	363	405	384	388

* 電気銅販売量は買鉱製錬による電気銅販売量となります。

お問合せ先

三菱マテリアル株式会社
コーポレートコミュニケーション室 IRグループ

〒100-8117 東京都千代田区丸の内3-2-3 丸の内二重橋ビル

ml-mmccir@mmc.co.jp

<https://www.mmc.co.jp/corporate/ja/index.html>

<免責事項>

本資料における見通しは、本資料発表日時点で入手可能な情報により当社が判断したものです。
実際の業績は様々なリスク要因や不確実な要素により、本資料業績予想と大きく異なる可能性があります。
本資料に掲載されている内容・写真・図表などの無断転載を禁止します。